



MARUKO Weekly Report



2022-2023丸子RCテーマ

イマジン
ロータリー

創立60年 より深い絆でロータリーの夢を叶えま

RI会長/ジェニファーE. ジョーンズ D2600ガバナー/上沢広光

会長/宮本伸司 副会長/河野正美 幹事/斎藤育子 会報委員長/小宮山陽一

第2807回例会

2023年1月26日 Vol. 60/No. 24

会員卓話

【定額エコノリくん誕生秘話 岡野茂春さん】



私たちの理念

お客様のカーライフにおける『負担の軽減』と『満足度』そして『感動』を最大限にすることです。

カーライフの負担の軽減とは何か？

- ①金銭的なもの
- ②精神的なもの
- ③時間的なもの

これら全てを軽減することが「カーライフの負担の軽減」です。そこで生まれたのが、「定額エコノリくん」になります。

定額エコノリくん誕生までの自動車業界の背景

Go, カーセンサーなどのポータルサイトの普及により、車両本体価格の価格競争や諸費用の高騰また、新しい購入プランの残価設定型ローン（オニキス、ジョイカルetc）やリース商品（オリックス自動車etc）が誕生してきました。

定額エコノリくん誕生の経緯

そこで、車両代、車検代、自動車税、オイル交換などのメンテナンスを含め月々1万円を切れないか？

と考えた訳ですが、安い価格を出すには、乗出し30万円程の車で計算しました。

しかし、10年落ちの10万キロ近い車なので、耐久年数が、2年か3年しか耐久出来ないのが当時は、1万円を切ることが出来ませんでした。

逆に高年式（新車から見て5年落ち）の低走行車（走行距離5万キロ以下）の車両で計算したところ5年は耐久出来ますし、その5年後（10年落ち）は、残価も付けられるので月々1万円を切ることが出来ました。

リース会社の壁

当時は、リース会社主導の商品しか創ることが出来ず、10年落ちの車両に残価を付けてくれるリース会社は、存在していませんでした。

そこで大手リース会社と交渉するわけですが、相手は8名、こちらは、2名という交渉を続けました。

そして、2年後にリースの仕組みが完成しました。

広告宣伝

商品は、完成してもどうやって集客するの？という壁に突き当たりました。

価格訴求型チラシやイメージ広告を行ってもなかなか反響がなく1年の時間が経ちました。

そこで理念や考え方を描いた文章チラシを打ち出したところ、その文章を読んで来店してくれる方が増え、やっと売れるようになりました。

ビジネスモデルの設計

どのように儲けるかではなく、理念であるカーライフの負担を如何に軽減するかという事からぶれない事。

その追及こそが、“お客様にとっても良く”、“会社にとっても良く”、“世の中にとっても良い”、三方良しのビジネスモデルが生まれると確信しています。

これからも、地域社会のカーライフの負担の軽減を提供し地域の発展に寄与していければ幸いです。

【会長挨拶

宮本伸司会長】



先週 協力会社の新年の安全祈願を、善光寺大勧進で執り行いました。

待合で待つことしばし、

護摩たきが始まり、火はみるみる燃え上がり、貫首の厄払いの念仏と共に今年の厄払いがすみました。その後貫首のありがたい法話であります。

“広い世界の人々は月に家を建てて住もうとまでしています、もしそれが災いして互いの引力に何らかの問題が生じると一瞬にして太陽系はなくなるのではないかと、人という物は地球、宇宙のなかで、生かされているその事を念じて自然と共生していかなければいけないいきものである。”とおっしゃっていました。

次の世代、又その次の世代のため、今自分の出来ることはやっといこうと思います。



【次年度地区委員委嘱状送付】

地区増強委員に内堀敏高さん
学友委員会委員長、国際室委員、危機管理委員会
委員に大森美和さん
ご苦労様ですが次年度1年間よろしくお願ひいた
します。



代表して内堀さんに委嘱状をお渡ししました
内堀さん1年間よろしくお願ひします。

【にこにこBOX報告】

「岡野さん、久しぶりの卓話楽しみにしていま
す。よろしくお願ひします。」

宮本伸司さん、斎藤育子さん、笹井寿美枝さん
佐藤重喜さん、内堀敏高さん、小宮山陽一さん
河野正美さん、岡野茂春さん、栗木悦郎さん
奥寺浩司さん、齊藤加代美さん、井澤秀一さん

本日の喜投額 16,000円
今年度累計額 374,000円

【例会の記録】

*司 会 山浦智城さん
*S A A 笹井寿美枝さん
*ロータリーソング それでこそロータリー

【出席報告】

会 員 41名 (内出席免除者15名)
本日の出席者 12名



本日のラッキー賞 内堀敏高さん
「ありがとうございます。
母ちゃんと頂きます」

【幹事報告

斎藤育子幹事】

今週の着信

- ・第2600地区事務所より
坂出ロータリークラブからの案内送付
遍路道ウオークの案内送付
- ・北信第一グループガバナー補佐より
I M・会員セミナー一般聴講の案内送付

今週の配布物

財団寄付領収証

今週の配信

会報No.2806

2月より3か月間フランスから交換学生が来ます。
ルクレースさんです。羽菜さんのお宅に3か月間
お世話になり毎週例会にやってきますので皆さん
よろしくお願ひします

ロータリーの友1月号の紹介

職業奉仕月間

あなたが「つくっている」ものは？—私のプライド、その仕事—

と題した特集

職業奉仕 (Vocational Service) の Vocational は、“天から与えられた、使命感を以て従事する
天職”を意味するとされます。

自分の職業を常に見つめなおし、その質を高め、誇りをもって、職業を通じて世に奉仕する会員が
「つくっている」ものとは？

全国多種にわたりご自分の職業に誇りをもってを紹介しています。

レール圧接、医薬品製造、弁護士、歯科医師、獣医、生花販売、建設業、豆腐製造などなど
一読あれ！

ロータリーの友 創刊70周年 特別企画

バックナンバーでたどる「友」

第3回の今回は90年代以降の出来事の一部を「友」紙面で振り返っています。

1998年長野オリンピックで白馬スキージャンプ競技場にミニ聖火台を2600地区が寄贈したことも書
かれています。あれから今年で25年が経ちました。

皆さんもロータリークラブやロータリアンが関わってきた出来事を振り返ってみてはいかがでしょうか。

丸子ロータリークラブでも、数年前「私の職業奉仕」と題して会員皆さんから職業を通じての
職業奉仕について文章を寄せていただき冊子にしました。

その後入会した会員の皆さんもご自分の「職業奉仕」紹介してください。